

阿南市立羽ノ浦中学校



1 学校の概要

① 生徒数 423名

② 校訓

「至誠・明朗」の精神を踏まえ、心豊かな、心身ともにたくましい生徒の育成

③ 環境に関わる目指す生徒の姿

1. 「節電」「節水」「ごみの分別」「リサイクル」に意欲的に取り組む生徒
2. 地域と共にリサイクル活動に取り組み、限りある資源を有効利用できる生徒
3. 地域の人材や環境を活かし、積極的に環境学習に取り組める生徒

2 行動方針について

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 地域に出向き、資源回収に積極的に取り組みます。

3 行 動

① 節電

整委員会が、使用していない教室の電気をこまめに消すことができるよう、ポスターを作成し、各教室、各階の廊下に掲示している。



② ゴミの分別

ゴミを分別することができるように、各学級で分別してから清掃時に生徒がゴミの集積所に持ってきたり、教職員が集積所の整理をしたりしている。



③ リサイクル活動

毎日、生徒、教職員が牛乳パックと再生資源のリサイクル活動に取り組んでいる。



④ 資源回収

地域の方、保護者、生徒、教職員が再生資源を持ち寄り、再生資源回収業者の引き取りによる収益金を生徒の教育活動費に充てている。



4 具体的効果

- ◆ 節電を呼びかけるポスターを作成し、啓発することにより、節電への意識が高まった。
- ◆ ゴミ箱等のゴミ分別表示を解りやすくすることで、分別への意識付けができた。
- ◆ 生徒会専門委員会が中心となって、牛乳パックのリサイクルや節電の呼びかけ等を行うことができた。
- ◆ 地域の資源回収でも、生徒一人一人が一生懸命に活動することができた。
- ◆ リサイクル活動や地域に出向いて資源回収に取り組むことで、資源を大切にすることや環境問題にも関心を持ち始めている。

5 改善点

- ◆ 次年度の改善点としては、節電の呼びかけが年間 4 回では少ないので、全体に毎月 1 回、ゴミの分別、リサイクル活動についても呼びかける等、学校全体での S D G s への意識向上に努めたい。